

平城宮跡歴史公園都市計画原案説明会の概要

- 日 時：平成20年10月8日(水) 19:30～21:10
- 場 所：奈良市立佐保川小学校 体育館
- 出席者：69名

【主な質疑応答】

- 昨年の概算要求時は国営公園の広さは120haであり、そのうち70haを重点的に整備するとなっていたが、今日の説明会では公園面積は132haとなっている。この違いは何か。
 - 120haは国営公園としての整備面積であり、奈良県を中心とする地元整備区域を含めて、公園面積は約132haになります。
- この公園の名称は今後どうなるのか。
 - 国営公園の名称は、国営飛鳥・平城宮跡歴史公園 平城宮跡区域になると思いますが、都市計画法上の公園名称である平城宮跡歴史公園と呼んでいただければ良いと思います。
- 今後長期的な整備となるが、公園事務所はどうするのか。
 - 奈良市大宮町に国営飛鳥歴史公園事務所の平城分室を開設しています。
- 住民を対象としたこのような説明会の開催ははじめて。住民も理解するのに時間がかかる。今後、いろいろ聞いてみたい人の声を、自治会長としてどう反映していけばいいのか。
 - これからの手続きとしては、10/10～10/31の期間に、都市計画原案の図書の閲覧、11/2に公聴会を予定しています。また、このような説明会をあと3回予定しています。その後、都市計画の案を縦覧し、意見書を提出していただく機会があります。また、公園の基本計画については国営飛鳥歴史公園のホームページでも公開しています。できるだけ説明をし、意見をいただいて、良い計画を作るよう取り組んでいきたいと考えています。
- 公園の話はかなり理解できたが、周辺整備が住民にとって一番関係すると

ころ。具体的な話についてはこれからだと思うが、20年、30年かかるという話であり、子や孫のために住み続けるためのまちづくりのために、地元との定期的な協議会をお持ちいただきたい

観光客が増えることが近隣住民にとってはいいこととは限らないが、歴史公園が地元の誇りとなり、喜びとなるよう住民も協力するため、協議会を持ち、そういう計画をしっかりと作っていただきたいと思う。

→ 周辺整備として道路・鉄道の移設は簡単ではなく、多くの調査・検討が必要であり、検討を進めているところです。それら計画については、節目節目で、地元の方に説明し、ご理解を得ながら進めていきたいと思っています。

○ 住民が参画して、計画を作っていくのが協働のあり方であり、基本計画の内容を充実させるためにも大切なこと。

→ 住民参画については、P Iなどの取り組みが始まったところであり、これからの流れになっていくと認識しています。いずれにしても今後は、住民の皆様のご意見を伺いながら進めていくことになると思いますが、現在のところは、具体的に協議会の予定はありません。

○ 国定公園と国営公園との違いは。

→ 国定公園は環境省の所管する自然公園の一つであり、行為規制をかけて自然を保全しようとするものです。国営公園は土地を所有した上で公園として整備するものです。

○ この公園ができたことによる住民へのメリット、デメリットは何か。

→ 平城宮跡は、これまで一定の公園的利用がされるなかで、管理等に対する問題があると認識しています。国営公園になると、世界遺産であり、地域の宝であって、国民の財産でもある平城宮跡の管理がこれまで以上に行き届き、より魅力的な公園となってみなさんに活用していただけたらと考えています。また奈良県、奈良市にとっては観光振興という点で大きなメリットとなるとも考えています。

また、周辺整備がこの国営公園化を契機に進んでいくこともあげられます。

○ 公園整備のタイムスケジュールがはっきりとしない。いつ頃どのようになるのか。20年、30年後にしか出来ないのか。

→ 私たちが20年から30年先と言っているのは、それぐらいを見据えて公園の計画を考えているということです。早ければ来年度のはじめから工事に着手したいと考えています。また、公園整備のできたところから供用を図っていく予定です。国土交通省としては、今後5年程度でどこまで整備するのかをお示ししたいと考えています。当面は大極殿正殿の周辺あたりから整備を予定していますが、どの時期にどこを整備するかについてはもう少し検討したいと思います。

○ 長期的なスパンで考えるなら、平城宮跡は平城京の一部であり、もっと平城京全体のイメージがわいてくるように考えて欲しい。薬師寺、唐招提寺も含めて、全体的な奈良のイメージアップとなる計画にして欲しい。

○ 谷田奈良線の移設道路（一条富雄線）はどのあたりからどのように通るのか。外周ゾーンは車の通行はできないのか。

→ 一条富雄線は、一条高校前の前から西へ斜めに、水上池の南側堤防近くを通り、遺跡をさけるように西大寺へとつながる予定です。都市計画図があるので確認をしていただければよろしいかと思えます。

→ 外周の循環園路につきましては、自転車と電気自動車などの園内交通を通すための園路と考えており、一般車両の通行は考えておりません。

○ この説明会の主催者側の出席者をもっと少なくして経費の節減を図って欲しい。

→ これからの取り組みの参考にさせていただきます。

○ 移設道路の一条富雄線や交通ターミナルは1300年祭までにできあがるのか。

→ 1300年祭までにはとてもできません。1300年協会からは1300年祭に向けての交通対策として、シャトルバスの運行や仮設の駐車場をつくる予定と聞いています。

○ この公園は国営公園と県の整備する公園に分かれているが、国が国有化し

た土地（パンフレット公園計画概要区域図の黄色部分）が国営公園となり、残りが県営公園となるのか。

→ 基本的には特別史跡である平城宮跡の国有化された区域と、朱雀大路と朱雀緑地とその東側の池部分が国営公園となります。それ以外は県整備の公園区域となります。